



ディスカバー農山漁村の宝AWARD

第8回選定エントリー募集！【募集期間：8月31日（火）まで】

ディスカバー農山漁村の宝とは？

「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国への発信を通じて他地域への横展開を図るものです。



令和元年度の第6回選定では、総理大臣官邸で、選定証の授与式及び交流会を開催



令和2年度の第7回選定では、ウェブセミナーを開催し、交流

選定の対象となる取組 - 下記のいずれかに該当するもの -

- ① 美しく伝統ある農山漁村を次世代へ継承する取組
- ② 幅広い分野・地域との連携により農林水産業や農山漁村を再生する取組
- ③ 国内外の新たな需要に即した農林水産業を実現する取組



優良事例の選定 - 団体部門・個人部門 -

- 受賞部門（「コミュニティ部門」及び「ビジネス部門」並びに個人部門）30地区（者）程度を選定。団体部門より最優良地区を「グランプリ」として選定し、グランプリ以外で各部門での優良地区を「優秀賞」として選定するほか、特徴の際立つ取組の認知度をさらに向上させるため、選定された地区（者）の中から、新たに特別賞を選定します。あわせて、全国選定されなかった優良地区から「東北農政局長賞」として選定します。

選定地区に対する取組

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」に選定された地区に対しては、選定証の授与を行います。また、農林水産省ホームページ等で活動を紹介するほか、様々なイベントへの出展支援を通じて、全国的な情報発信を行います。コロナ禍における第7回選定では、選定地区の地域産品や取組を特設ウェブサイト内で紹介し、全国へ幅広く発信しました。



東京の有楽町におけるマルシェ
(令和元年12月)



アグリフードEXPO大阪
(令和2年2月)



特設Webサイト内取組発表ページ

※「ディスカバー農山漁村（むら）の宝アワード」の詳細は、二次元バーコードからWebサイトをご覧ください。
<https://www.discovermuranotakara.com>



上記紙面の問合せ先：東北農政局 農村振興部 農村計画課 022-263-1111（内線4118・4445）

「飼料用米多収日本一」コンテスト応募受付中!

令和3年度

募集期間 令和3年6月7日(月)～令和3年7月30日(金)まで

飼料用米生産農家の生産技術の向上を目指し、多収を実現している先進的で他の模範となる経営体を表彰し、その成果を広く紹介する「飼料用米多収日本一」を開催します。



参加対象者

- 令和3年産の飼料用米の生産者で、次の要件を満たすこと
- 飼料用米の作付面積がおおむね1ha以上(区分管理に限る)
- 飼料用米の多収化、生産コスト低減等に取り組むこと

応募方法

- 今年度からウェブでのご応募が可能です。その際、お手元に営農計画書をご準備いただくとスムーズです!
- 東北農政局ウェブページの応募フォームからお申し込みPC・スマホいずれからも応募可能です! **New!!**

飼料用米多収日本一 東北 で 検索

https://www.maff.go.jp/tohoku/seisan/suitou/siryoumai_contest.html



ウェブでのご応募が困難な方は下記窓口にご相談ください

お問合せ窓口 東北ブロック事務局 (東北農政局生産振興課)
(TEL)022-263-1111(内線4355,4087)

「豚熱」・「アフリカ豚熱」の侵入防止!

現在、国内において豚熱の発生が確認されています。近隣国では、豚熱及びアフリカ豚熱が継続しており、侵入リスクが高い状況が続いていますので衛生管理を徹底しましょう。

豚熱に関する情報はコチラ
<https://www.maff.go.jp/j/syoutan/douei/csf/index.html>

アフリカ豚熱に関する情報はコチラ
<https://www.maff.go.jp/j/syoutan/douei/asf.html>

統計情報

◆スマポケ東北 令和2年度<最新版> (スマートフォン用ポケット農林水産統計)

スマートフォンにデータを保存するだけで、東北管内の市町村別統計を含めた各種統計データをスマートフォン画面サイズで閲覧できます。

スマポケ東北に関する詳しい情報は、東北農政局ホームページをご覧ください。
<https://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/toukei/sumapoke.html>

◆◆◆農政トピックス◆◆◆

◆農業経営支援策活用カタログ2021の紹介

農業経営を営まれる方の経営発展に役立つ様々な支援策を紹介しています。

https://www.maff.go.jp/j/kobetu_ninaite/n_pamph/180529.html

↑ 目的の二次元バーコードがうまく読み込めない場合は、指などで不要な二次元バーコード↑を隠した状態で読み込んでください。

管内県拠点 地方参事官室から 取組紹介 (宮城県)

みやぎの地域農業復興事例 20
～ふるさとを次世代につなぐ。挑戦し続けた10年の軌跡～



東北農政局宮城県拠点では、農政を現場に伝え、現場の声を汲み上げるため、日頃から県内の農業関係者との意見交換を重ねているところですが、東日本大震災から10年を機に、地域農業の復興に挑んだ方々に改めてお話を伺い、被災から現在に至るまでの軌跡に焦点を当てた取組事例を作成しました。

今回紹介する20の復興の姿は、再構築された生産基盤を最大限活用した大規模土地利用型農業、スマート農業技術を導入した施設園芸、地域特性をいかした特色ある農業など多様です。しかし、すべての取組に共通して「代々受け継がれてきた農地、農業、そしてふるさとを何とかしなければ」という強い思いがあります。



こうした挑戦の軌跡が被災地域内外に共有され、各種災害からの復興のみならず、地域農業の維持・発展に向けた取組の一助となれば幸いです。

「みやぎの地域復興事例20」は、東北農政局ホームページからご覧いただけます。
<https://www.maff.go.jp/tohoku/tiiki/miyagi/photo/210512.html>
問い合わせ先：東北農政局宮城県拠点 総括・管理担当 022-263-1111(内線4601)



◆「食・農ひとくち情報」の詳しい情報は、東北農政局ホームページをご覧ください。
<https://www.maff.go.jp/tohoku/hitokuti/index.html>

◆「食・農ひとくち情報」の問合せ先：東北農政局企画調整室支援チーム
022-263-1111 (内線4404、4403)

